や団体を紹介します。

「年間を通じていろいろと工夫しながら管理をしています。」こ う語るのは渋沢栄一翁ゆかりの地に近い八基地区の青淵公園で活 動している『青淵公園をキレイにする会』会長の吉岡さんです。

この会は平成17年、当時の八基地区の自治会長であった久保田 一雄さんが自治会長の仲間を誘って発足し今年で15年となります。 活動内容について伺うと、「公園内の芝刈りや除草、トイレ清 掃など幅広く取り組んでいます。3~10月は第1日曜日を活動 日としてさまざまな作業をしています。また、トイレ清掃は2人 1組でほぼ毎日行っています。そして、冬季には公園のイルミネー ションも飾っています。」と話してくれました。



青淵公園をキレイにする会 会長吉岡信彦さん

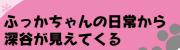
『おもてなし』として 公園をキレイに



▲公園内の除草作業をする様子(左上)、青淵公 園のイルミネーション(右下)

今年で6回目を迎えたイルミネーションは10人ほどのメンバー が約2カ月かけて準備しているそうで、年々改良を重ね、LEDの球 数を増やしています。今年は8万球を飾り付け『深谷の冬の風物詩』 として、ますます来園者を楽しませています。

今後については、「今年は地元出身の渋沢栄一翁が明るい話題を もたらし、『渋沢栄一記念館』と旧渋沢邸『中の家』が近くにある。 青淵公園の来園者も今までに比べて多くなっています。 市外・県外 のかたも多く訪れるので十分に楽しんでもらえるよう、『おもてな し』としてこれからも会員一同できれいにしていきたいですね。」 と笑顔で語ってくれました。



四 深谷消防署藤沢分割

去年の8月にお引っ越ししたばかりの、藤沢分署にやっ てきたよお。前の場所からすぐ近くの道路の反対側に移っ たんだって。中はどうなっているのかなぁ。さっそくいって みよ~。



▲ここは、トレーニングルームだよ。体力 が大事なお仕事だから、日々のトレーニ ングが大事なんだって!中にはがんばっ て体をきたえて、半年前とは比べられな いくらいパワーアップした人もいるん

起こるかわからないか ら、仮眠をとって休みな がら、『もしも』に備えて いるんだって。みんなも 火の扱いには気を付け て、救急車は正しく利用 U7a) × × ×

みんなあけましてあ めでとお♪今年もよ ろしくねえ~♪ 1月26日の『深谷ね ぎまつり』、楽しみだ ねぇ / Y(o0ω0o)Y



ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち ふかや 間人権政策課(574 - 6643) ターの愛称です。このコーナーでは、男女共同 参画に関する情報を皆さんに紹介します。

女医としての道を切り拓き、生涯を地域医療にささげた 日本で2番目の女性医師 生沢クノ (深谷出身)

生沢クノは、売治元年(1864年)、医師 生沢良安の子として深谷に生まれま した。父が働く姿を間近に見て育ったクノは、女性の病苦を癒やしたいという思 いから医師を志しますが、当時は女性が医学を学べる場所がなく、大変な苦労 を強いられます。特別に入学が許可された私立東亜医学校は、女人禁制だった ことから、クノは断髪・男装し、毎日別室で勉強しました。

またクノは、女性に医師の門戸を開くことを求め、在学中から東京府や埼玉県 に働きかけ、ようやく女性を対象にした第一回の医術開業前期国家試験が実施 されました。しかし、不運にもクノは過労で体調をくずし、試験を受けることがで

きませんでした。その後、クノは23歳のとき、晴れて日本で2番目の女医の資格を取得し、68歳で退職するま

現在、日本では医師の21%を女性が占め、約6万7千人が活躍しています。幾多の困難を乗り越え、決し て諦めなかったクノの情熱が、後進の道を切り拓いたのです。



▲25歳頃の生沢クノ

花園小学校2年 たかの なおさん

で牛涯を地域医療にささげました。

たのしい友だち

朝、ミニトマトにわたしが水をあげていると、友だ ちが、

「トマトに水をあげたらあそぼう。」 と言ってくれました。わたしは、うれしくて、 「いいよ。」

と大きな声でへんじをしました。わたしは、 「なにしてあそぶの。」

と、友だちに聞きました。

「お花でかんむりを作ろう。」

と友だちが言いました。

わたしと友だちは、シロツメ草がたくさんさいて いる場しょまで走っていきました。

「わぁ、いっぱいさいてる。」

わたしと友だちは、目をあわせてわらいました。シ ロツメ草をつんで、また一つつんであんでいきまし た。友だちが、

「どうやってやるの。」

と言ったので、わたしは、

「花と花をばってんにしてあんでいくんだよ。」 と教えてあげました。

「ありがとう。」

と友だちが言ってくれたので、わたしはまたうれしく なりました。

わたしと友だちは、休み時間がおわるチャイムが なるまで、おしゃべりをしながらシロツメ草でかんむ り作りをしました。

「できた。」

白くてふわふわしたシロツメ草のかわいいかんむ りができあがりました。

友だちとおしゃべりをしながらかんむりが作れ て、とてもたのしい休み時間でした。

わたしは、友だちっていいなと思いました。友だち といると、なんでもたのしくなります。できないこと は、教えたり、教えてもらったりして、できないこと ができるようになります。できるようになると、わた しも友だちもうれしくなります。わたしは、友だちが こまっていたり、かなしそうにしていたら、たすけて あげたり、やさしくしたりしてあげたいです。友だち を大切にしたいと思います。

またあしたも、たくさん友だちとたのしくあそび たいです。

29 2020.1. 広報ふかや